

平成23年7月吉日

南加岐阜県人会 様

南加岐阜県人会創立100周年おめでとうございます。

岐阜県にゆかりのある皆様が集い、貴会のネットワークにより異国の地で頑張っておられる皆様の活躍が世界に発信されることは誠に喜ばしいことでもあります。

現在のように移動手段や情報伝達が容易でない明治の時代に、海のない岐阜県から、はるばる海をわたり南カリフォルニアに日系社会の礎を築かれた先人の方々のご苦労は大変なものであったと思います。その困難を乗り越え、確固たる地位と信頼を築かれました先駆者は我々の誇りです。そして今日まで100年の長きにわたり「岐阜」をキーワードに親交を深められ、米国と岐阜を結ぶ架け橋として重要な役割を果たしてこられた会員の皆様の強い結束力に敬意を表するものであります。

「岐阜」の名は織田信長の命名によるとされていますが、当時、斉藤道三や織田信長の活躍の舞台となった美濃国「垂井町」は、戦国時代を代表する軍師「竹中半兵衛」のゆかりの地であります。

混沌とした戦国時代に軍師・参謀が必要であったように、国際化・高度情報化の波にもまれる現代の軍師・参謀として、貴会の活動が世界に羽ばたく次世代の道しるべとなることを願っております。

最後に、南加岐阜県人会の一層のご発展と皆様方の御多幸をお祈りいたしまして、お祝いの言葉といたします。

垂井町長

中川 満也